

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

雑誌は捨てずに
リサイクル

環境問題を考える夏休み のために

時間が自由に使える夏休み。身近な自然やリサイクルなどを知ることでできる施設・イベントに出かけて、自分の目で見て手にふれながら感じたり考えたりするのに絶好の機会です。今月は『環境問題を考える夏休み』のための、リサイクルデザイン版ガイドをお届けします。



鶴見周辺コース

●東京ガス

環境エネルギー館

鶴見駅からバスで15分。天空に浮かぶ船のような環境エネルギー館が見えてきます。ここは、身近な生活環境から地球規模の環境まで、子どもたち(もちろんおとなも)自分の手で展示にふれて参加しながら、環境問題への関心を深めていくことのできる場となっています。2階の情報センターでは充実した資料や図

書、映像・パソコンを利用して、環境について調べることができます(館内利用のみ)。環境エネルギー館では、夏休みに向けてたくさんさんのイベントの準備が進んでいます。その一部をご紹介します。

▼『インタープリター』による特別プログラム

インタープリターとは、環境問題のさまざまな側面について子どもが知ったり体験したりするための橋渡し役。

・ワンダーシップ調査隊 風

力や太陽光を利用した発電や、環境エネルギー館の電気のほとんどを発電している燃料電池など、館内のあちこちに隠された未来のエネルギーについてインタープリターと一緒に調査します。

8月4日(土)～19日(日) 1日1回(時間未定) 小学4年生以上

・科学戦隊エコレンジャー

キャベツで発電したり、メタンハイドレートという水を燃やしてみたり、環境に関わる最先端の未来技術をインタープリターが紹介します。

8月の毎週土曜・日曜 1日4回

・みんなも生き物博士 インタープリターとともに屋上のビオトープにいる生き物の調査をします。

8月10日(金)・17日(金) 13時30分～14時

▼ワークショッププログラム
夏休みの間、5階ワークショップルームでは、『ぼくらの科学研究所』と称して、科学をテーマにしたプログラムを連日開催します。当日開始時間の15分前に整理券を配布。

・びっくり石けん大発見 見た目には同じ石けんと洗剤の違いをいろいろな実験をしながら調べていきます。

7月20日(金祝)～8月5日(日) 10時30分～11時30分 小学校3年



以上20名まで

なぞの物体ウーブレック

なぞの物体の正体をみんなで解き明かしていきます。

8月7日(火)～19日(日)13時～15時 小学校3年以上20名まで

それ行けカイケツ風タマン！ 風力発電をテーマに風車の模型を使うプログラム。
8月21日(火)～9月2日(日)13時～15時 小学校3年以上20名まで

東京ガス環境エネルギー館
横浜市鶴見区末広町1-7-7
TEL045・505・5700
9時30分～17時 休み/月曜・年末年始 入館料/無料 交通/JR鶴見駅東口から川崎鶴見臨港バス鶴08系統「東京ガス前」下車

●鶴見リサイクルプラザ

続いて、横浜市の施設鶴見リサイクルプラザへ。ここでは予約しておけば、廃食用油を利用した石けん作りや、紙パックを利用したはがき作りを体験することができます。また、粗大ごみのうち再利用で

きる家具類や電話申し込みをして持ち込まれた不用品を、格安で販売する『再利用品展示コーナー』があります。毎月第1日曜日に抽選を行います。倍率が平均30倍になるほどの人気です。

鶴見リサイクルプラザ

横浜市鶴見区末広町1-15-1

TEL045・521・0480

9時30分～16時30分 休み/月曜・年末年始 JR鶴見駅東口から川崎鶴見臨港バス鶴08系統「ふれーゆ」下車

●ふれーゆ

環境やリサイクルについてたっぷり勉強したら、環境事業局鶴見工場のごみ焼却熱を利用した温水プールや流れるプール、ジャグジー、鶴見つばさ橋の眺めを楽しめる大浴場のある「ふれーゆ」へ。遊び足りない子どもたちはプールへ、おとなはお風呂でゆっくり疲れをとります。

ふれーゆ

横浜市鶴見区末広町1-15-2

TEL045・521・1010

9時～21時(夏期) 休み/年末年始・施設点検日

温水プール2時間大浴場1回の利用料金(かっこ内は両施設を利用

用した場合)60才以上の高齢者500円(800円)・おとな800円(1400円)・子ども(3才～中学生)300円(400円)

JR鶴見駅東口から川崎鶴見臨港バス鶴08系統「ふれーゆ」下車

森・緑を知るために

森や緑の木々は、酸素を排出して二酸化炭素を吸収しています。それだけではなく、地中に水分をたくわえて水を防いだり、川や海に流れ込む水に含まれる栄養分のバランスを整えて魚や貝が暮らしやすい環境を整えたりという大事な役目も果たしているのだそうです。

こんな森や緑のことや森が育んでいる生物や昆虫のことをもっと知りたいとき、遠くまで出かけていなくても横浜市内に森や自然にふれ、観察できる場所があるのをご存知でしょうか。夏休みにはさまざまなイベントも計画されています。

●自然観察の森・自然観察センター

環境庁の働きかけで全国の大都市圏に誕生した自然観察の森第1号。レンジャーと呼ば

今年の夏も環境絵日記



今年も小学生の環境絵日記を募集します。今年の

●テーマ
1「発表！わが家のリサイクル」：今、わが家で取り組んでいるリサイクルや、これから取り組もうとしているリサイクルを描く
2「わたしの街の資源集団回収」：自分の住んでいる街で集団回収に参加したときのこと、そのとき気づいたことを描く
3「10年後のリサイクル都市よこはま」：10年後、自分がおとなになったとき、横浜はどんなリサイクル都市になればいいか想像して描く

●応募方法/用紙の表と裏の記入事項を書き入れ、封筒に入れてリサイクルデザインにお送りください。事務所に直接ご持参いただいてもかまいません。

れる職員が45ヘクタールの森を調査・管理しながら、環境教育も展開しています。

●森のちびっこたんけん隊「夏だ！虫たちがまってるぞ」

8月5日(日)10時～雨天実施(内容変更の場合あり)3才以上の未就学児と保護者 応募多数の場合は抽選で30人 弁当・水筒・帽子持参 汚れてもいい服装で7月23日までに往復はがきに行事名「夏だ！虫たちがまってるぞ」・参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を書いて「自然の森・自然観察センター」へ

●虫ビンゴ 森の中で虫たちを探してビンゴゲーム！申し込み不要で、誰でも何人でも開催時間内ならいつでも参加できます。

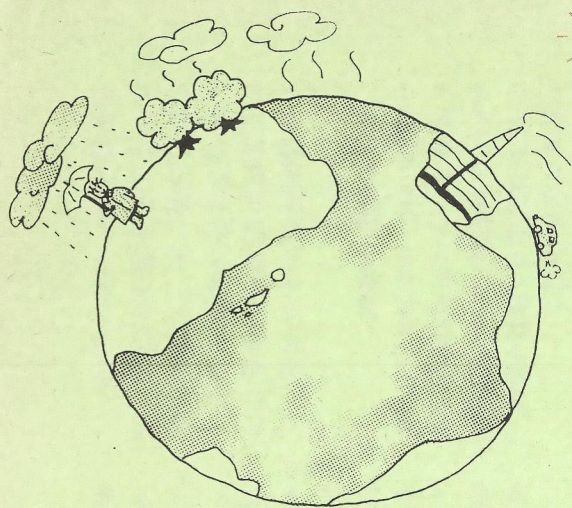
●押し花と山の幸染め体験 押し花・押し葉を使い山の幸染めの手法で布地を染めてティールセンター等を作ります。誰でも簡単にできます。

●夏休み親子教室——安全で美味しい手づくりウィンナーを作ろう 舞岡産の新鮮な豚肉に旬の野菜を練り込み、無添加の和風ウインナーやレバーペーストを作ります。

●自然観察会 夜の森探検 8月25日(土)18時～雨天中止小学生以上 参加費/200円

●舞岡ふるさと村 虹の家 虹の家は舞岡ふるさと村の総合案内所。ふるさと村は横浜市が指定した景観豊かな農業地域で、多くの人が農業に親しみ理解を深めることができます。よう体験できる場を提供しています。

●自然観察の森 247100013 栄区上郷町156211 TEL045・894・7474 9時～16時30分 休み/月曜 京急金沢八景駅から神奈中バス大船行き(横浜霊園前下車)・大船駅東口から神奈中



8月1日(水)～8月31日(金)10時～15時 雨天中止

●自然観察の森に関する様々なボランティア活動を紹介するとともに、実際に活動しているフィールドをご案内します。だれでも何人でも、参加できます。

8月19日(日)10時～12時 雨天実施 当日直接自然観察センターへ(30分前から受付)

●親子森あそび塾「水辺の生き物を見よう」水の中にはどんな生き物がいるのか探してみよう。

9月8日(土)10時～12時 雨天実施 小学生とその保護者40人 水に濡れてもいい靴やビーチサンダルなどのきもの・タオル・着替え持参 往復はがきに、行事名「水辺の生き物を見よう」・参加者全員の名前・年齢・住所・電話番号を書いて申し込み 8月25日必着 応募多数の場合は抽選

●自然観察の森 247100013 栄区上郷町156211 TEL045・894・7474 9時～16時30分 休み/月曜 京急金沢八景駅から神奈中バス大船行き(横浜霊園前下車)・大船駅東口から神奈中

●押し花と山の幸染め体験 押し花・押し葉を使い山の幸染めの手法で布地を染めてティールセンター等を作ります。誰でも簡単にできます。

●夏休み親子教室——安全で美味しい手づくりウィンナーを作ろう 舞岡産の新鮮な豚肉に旬の野菜を練り込み、無添加の和風ウインナーやレバーペーストを作ります。

●自然観察会 夜の森探検 8月25日(土)18時～雨天中止小学生以上 参加費/200円

●舞岡ふるさと村 虹の家 虹の家は舞岡ふるさと村の総合案内所。ふるさと村は横浜市が指定した景観豊かな農業地域で、多くの人が農業に親しみ理解を深めることができます。よう体験できる場を提供しています。

●用紙/今月号に環境絵日記の応募用紙をはさみこみました。横浜市神奈川区のエコライフかながわにも置いてあります。

●小学校や子ども会など団体でご応募いただく場合は、必要な応募用紙の枚数をご請求いただければお送りします。

●くわしくは、リサイクルデザインの家ホームページをご覧ください。

●デザイン事務所へお問合せください。

●画材/どんな画材でもかまいません。

●応募は1人1点。ご応募いただいた作品は返却できませんのであらかじめご了承ください。また、応募作品の著作権・使用権は、横浜市資源リサイクル事業協同組合に帰属します。

●審査結果の発表/秋に開催予定の「リサイクルデザインフォーラム」にて発表。

●学校やクラス、子ども会単位での応募も大歓迎です。授業の中で取り組んでいたければ、これほどうれしいことはありません。

●環境絵日記へのお問い合わせ 送り先は:

〒22010005 横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3階 リサイクルデザイン「環境絵日記」係 TEL045・316・4050 FAX045・316・6050 電話受付/月～金 9時～17時 ホームページ http://www.recycle-design.or.jp

●舞岡公園 小谷戸の里

昔ながらの田園風景が残った自然の宝庫。里山の自然や雑木林の緑の中を散策しながら自然観察や田植えや稲刈りなどの農業体験もできます。

●子ども炭焼き教室

7月28日(土)・8月11日(土)10時
小学校4～6年生先着10人とその家族参加費/300円申し込み/7月21日から電話か来館

●わらじぞうり作り

8月26日10時/参加費/300円申し込み/7月22日から電話か来館

●早朝観察会 8月19日(日)4時15分舞岡公園駐車場に集合子どもは保護者同伴 往復はがきで参加者全員の名前を明記して8月1日必着で申し込み(家族ははがき1枚で可)

舞岡公園 小谷戸の里

T24410003

横浜市戸塚区舞岡町1764

TEL&FAX

045・824・0107

●横浜市立金沢動物園

のほな館

金沢自然公園内にある施設。植物についての資料が整った学習センターもあります。

●昆虫と仲良くなろう 講師に

湘南昆虫研究会 槐 真史さん

んを迎え、金沢自然公園でウォークラリーをしながら昆虫の観察をします。歩きやすい服装で。

8月19日(日)10時/12時 小・中学生の親子筆記用具持参 参加費/無料(行事保険料100円が必要)

申し込み/往復はがきに参加する子どもの名前・学年・保護者氏名・住所・電話番号を記入、「昆虫と仲良くなろう」係7月28日必着

のほな館

休み/月曜 入園料/無料

T23610042

横浜市金沢区釜利谷東5-15-1

TEL045・701・0223

●横浜市子ども植物園

子どもたちが植物に接し自然に親しみながら知識を深め、緑を守り育てる心を培う場。市民への緑化普及活動にも取り組んでいます。

●子ども教室 夏まつり 押し

花クラフト・昆虫自然探検隊・手作りはがき・草花遊びなどで自由に自分の作品を作ります。1日だけでも、3日間でも、好きな時間に自由に参加できます。

8月8日(水)～10日(金)申し込み不要

子ども植物園

9時/16時30分 休み/月曜・年末年始 入園料/無料

横浜市南区六ツ川3-1-22

TEL045・741・1015

●横浜市環境科学研究所

横浜市の施設。環境問題を市民と一緒に考えるため、毎年環境セミナーを開催しています。また、酸性雨も定期的に観測しています。

●環境教室 空気中の二酸化

窒素の簡易測定などを体験学習して、身の回りの空気の汚れなどについて考えます。二酸化窒素の測定方法の学習と測定・測定結果のまとめ(環境教室の前日までに測定器具を配布 簡単な説明を受けて事前に測定)

8月7日(火)13時30分/15時 横浜市環境科学研究所2階会議室 小学5年以上 定員30名(多数の場合は抽選) 参加費無料 申し込み方法/希望者全員の住所・氏名・年齢(学年)・電話番号を記入、7月9日/7月23日の間に はがき FAXで応募先

横浜市環境科学研究所 T23510012

横浜市磯子区滝頭1-2-15

TEL045・752・2605

FAX045・752・2609

環境絵日記

市民審査員募集



小学生の描いた環境絵日記の審査員を募集します。

昨年絵日記の審査をして、おとなの想像力を越えた発想や素直な視点に、感動したり反省したり。たくさん刺激を受けました。この思いを私たちだけで独占せずに、ぜひ一緒に経験していただけたらと思います、今年の一次審査には、市民審査員(20名程度を予定)に加わっていただくとうと計画しています。

お父さん、お母さん、先生、環境に興味を持っている方、どなたでもご参加いただけます。

一次審査は9月16日(日)、応募数次第では丸1日かかる可能性もある点を、あらかじめご承知置きください。ご参加をお待ちしています。

お申し込みは、リサイクルデザイン事務局まで。参加していただいた方には、リサイクル組合オリジナル再生紙紙ひも「小結くん」と交通費(一律になります)をお持ち帰りいただきます。

T22010005

横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3F

TEL045・316・5122

FAX045・316・5122

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

小学生・中学生

ごみの減量化・資源化、ポイ捨て防止

ポスターコンクール 参加作品募集中！

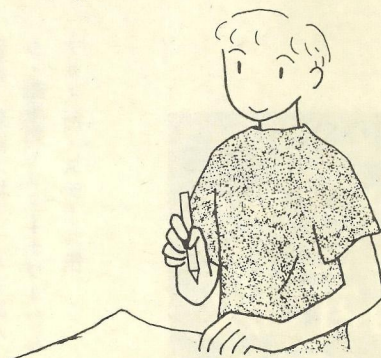
小学生・中学生のみなさんが描いたポスターを募集しています。テーマはごみの減量化・資源化、ポイ捨て防止。ごみを出さない工夫やごみになるものを家庭に持ち込まない工夫、ものを大切に使い長持ちさせる工夫、ごみの再利用の方法、ポイ捨て防止などを描いてください。

対象／市内の小・中学校に在学中の生徒 1人1点
ポスターの大きさ／B3 (36・4センチ×51・5センチ)、またはB判四つ切り (38センチ×51・5センチ)
募集期間／7月2日(月)～9月6日(火) 締切厳守・当日消印有効
提出方法／作品の裏に、学校名・学年・氏名を明記す

対象／市内の小・中学校に在学中の生徒 1人1点
ポスターの大きさ／B3 (36・4センチ×51・5センチ)、またはB判四つ切り (38センチ×51・5センチ)
募集期間／7月2日(月)～9月6日(火) 締切厳守・当日消印有効
提出方法／作品の裏に、学校名・学年・氏名を明記す

持参の場合
各区環境事務局事務所、または横浜市環境事務局減量推進課 (横浜市中央区住吉町1-13 松村ビル6階)
郵送の場合
横浜市環境事務局減量推進課 〒231-0017 横浜市中区港町1-1
発表／9月下旬に審査会を開催して入賞作品を決定、学校宛に通知します。表彰

式は10月21日(日)に、パシフィコ横浜展示ホールで開催される「リサイクルフェスタよこはま2001」の会場で行う予定です。入賞作品には賞状と記念品を贈呈します。



小学校低学年の部 最優秀賞
中村千咲登さん／みたち小学校3年
*入賞者の学年は昨年度のものです



小学校高学年の部 最優秀賞
阿部恵里子さん／永谷小学校4年



中学生の部 最優秀賞
堀江百合香さん／新井中学校3年

備考

・入賞作品の著作権は横浜市に帰属します。
・作品中には商品名・商標等を入れないようご注意ください。

問い合わせ先

横浜市環境事務局減量推進課 担当／曾根
TEL 045・671・3816

よこはま白書 2001.8

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

●はぎれぞうり作り 7月22日(日) 9時〜12時 都筑民家園(横浜市歴史博物館野外施設)はさみ・はぎれ布3センチ×80センチの布80本以上 参加費/500円 電話で民家園に申し込み045・594・1723

●リフォーム教室 着物から洋服へ 7月24日(火)10時〜15時 本郷小学校コミュニティハウス 当日直接会場へ 30人まで 昼食・材料持参 問い合わせ/栄区消費生活推進員の会事務局(地域活動係内) TEL045・894・8392 FAX045・895・6990

●いちいち大掃除 7月26日(木)10時〜 雨天中止 栄区大いたち橋・小いたち橋広場 河川敷の清掃 申し込み/電話かはがきで はがきは参加者の住所・名前・年齢・電話番号を明記して 〒247-0005 栄区桂町303-19 栄区役所地域活動係 TEL045・894・8392 FAX045・895・6990

●谷戸の水辺の生き物調べ 8月4日(土)10時〜15時(あかね台)バス停に10時集合 小雨決行 昼食持参 恩田の谷戸に

すむ小川の生き物を調べ 申し込み/恩田の谷戸ファンクラブ 藤田TEL&FAX045・961・8015

●神奈川下水処理場見学会 8月29日(水) 9時30分〜16時 参加無料(昼食つき) 小学生以上90人(抽選)申し込み/7月21日(土) 必着 往復はがき1通に2人まで(子どもが参加を希望する家族はその人数分)参加者の住所・〒・名前・年齢・性別を明記、返信用はがきに宛名を記入のうえ、〒221-0036 神奈川区千若町1-1 神奈川下水処理場へ送付 問い合わせ/神奈川下水処理場 045・453・2641

●おもちゃの病院ドクター養成講座(全3回) 9月5日・12日・19日 午前9時30分〜12時30分 費用/2300円(テキスト代含む)24人(抽選) 申し込み/8月1日9時30分に緑区中山地区センターへ直接申し込み 045・935・1982

●旭ふれあい市場/フリーマーケット・ファイバーリサイクル 9月9日(日)10時〜14時 雨天中止 鶴ヶ峰イトーヨーカ堂・二俣川西友 フリーマーケット

への出店申し込み/往復はがきに住所・氏名・電話番号・出品物・希望会場を記入し環境事業局旭事務所へ(旭区白根2-8-1) 出店料500円 定員60名 主催/旭区減量化・リサイクル推進協議会 問い合わせ/環境事業局旭事務所045・953・4811

●リサイクルフェア2001 不用品の交換・販売・リサイクル品の展示及び抽選販売 9月15日(土)10時〜15時 雨天の場合翌日 泉区役所1階区民ホール 区民広場及び区役所横和泉川沿いプロムナード・地蔵原の水辺 いずみリサイクル促進事業実行委員会・泉区減量化・リサイクル推進協議会 問い合わせ/泉区役所街の美化担当 045・800・2398

●さわやかカモメフリーマーケット 不用品の交換・販売・リサイクル品の展示及び抽選販売 9月22日(土)10時〜14時 雨天の場合翌日同時 泥亀公園(金沢区役所隣) フリーマーケットへの出店申し込み/往復はがきに住所・氏名・電話番号・出品物を記入し8月31日までに金沢区役所街の美化担当へ(金沢区泥亀2-9-1)

出店料/1000円 定員/60名 主催/金沢区減量化・リサイクル推進協議会 問い合わせ/金沢区役所街の美化担当 045・788・7808

●ファイバーリサイクルネットワークによる古着・古布の回収 回収拠点が店舗の場合、数日前から回収していることや事情により拠点回収を行わない場所もあるため1週間前に確認してください。また雨の日も回収を行うので、ビニールに入れてお持ち下さい。問い合わせ/045・710・6507

●青葉区 7月24日(火)コミュニティクラブ生協つじが丘デポ/みたけ台デポ/すすき野デポ/長谷第一公園・コトブタまブラザ店他

●緑区 7月25日(水)コミュニティクラブ生協霧が丘デポ・中山生活館・十日市場地区センター

●泉区センターリサイクル 8月5日(日) 9時〜12時 雨天実施 環境事業局泉事務所 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・リターナブルびん・アルミ缶・スチール缶

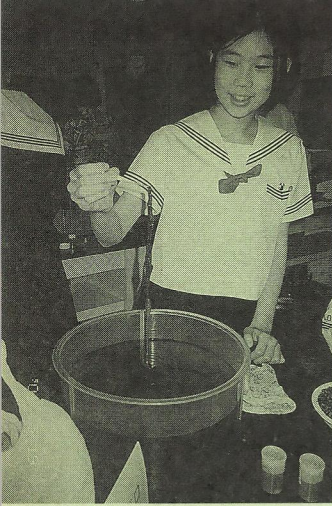
●小物金属・ペットボトル・食品用白色トレイ・発泡スチロール センターリサイクルinせや 8月4日(土) 9時〜12時 雨天実施 ニッ橋公園 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・アルミ缶・スチール缶・小物金属・ペットボトル

●かながわセンターリサイクル 8月12日(日)10時〜14時 雨天実施 反町公園神奈川区役所 問い合わせ/エコライフかながわ045・413・3196

●回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙パック・繊維類・リターナブルびん・食品用白色トレイ

*リターナブルびんとは、酒びん・ビールびん・ウイスキーびんなどの再使用できるびん

リサイクル 掲示板



「メダカや藻を分けてもらえ
るんですけど」と、近くの橘
学苑の先生から聞いた。西区
にある私立富士見丘中等学
校の生物部員は、何種もの水
生生物を飼育している。それ
ぞれの担当を決め、長期の休
みも毎日水替えや餌やりに通
う。

「遠くから通っている生徒が
多いのですが、交替してい
ても自分の飼育担当生物が気
になるようで、よく世話をし
ていてえらいですよ」と、副
校長の丸茂高先生は感心す
る。

淡水産プランクトンは比較
的きれいな湖沼で、ほどよく
有機物のあるところに生息し
ている。ゾウリムシ・プレフ
アリズマ・ミドリゾウリムシ
などの動物プランクトンは、
アシ原などに多くいる。室内
で培養するときは、稲わらの
煮汁にバクテリアを繁殖させ
て、そこへプランクトンを移
植する。

ボルボックス・ミカヅキモ・
クンショウモなどの植物プラ
ンクトンも、きれいな水域に
多い。顕微鏡でミカヅキモを

どうする? どうなる? 環境教育16



水の中の小さな生物を
増やして分ける

プラナリアの群れ 体長は数ミリ



プラナリア

見ると、透き通った緑色の三
日月の形をしている。微少な
プランクトンは、ピペットで
水と一緒に吸い上げ、フィル
ムケースに入れて手渡す。こ
れらを培養する最大ポイント
は、土と水の二相培地を作る
こと。生活排水や農薬に汚染
されていない土を選び、石灰
をごく少量入れて、弱アルカ
リ性にする。「プランクトン
は総じて合成洗剤などの化学
物質に弱い」と丸茂先生は話
す。

井戸の中で虫を餌にしてい
たりするプラナリアには、レ
バーをすりつぶして与える。
高校2年の三川真理子さん

は、1年の時プラナリアを担
当。「プラナリアは変形動物
で、負の走行性があり、暗い
所が好きなんです」と明解な
説明を。有性生殖もするけれ
ど、分裂でどんどん増えてい
くそう。小さなヒルのような
形をして、初めはちよつと気
味悪く思えたが、三川さんた
ちが大事に飼っているのを知
って、見方が変わってきた。
彼女たち生物部員は、きつと
自然界のどの生き物にも関心
が持てるのだろう。

川や池で、メダカはプラン
クトンを食べている。採取し
たメダカの飼育担当は丸茂先
生。横浜メダカの会を主宰し
て、保護繁殖に努めてきた人
だ。今回は柏尾川や帷子川の
2つの水系で採取したメダカ
を搬入し、持ち帰る人に近い
ものを分けた。橘学苑へは東
京湾へ流れ込む帷子川のメダ
カを持ち帰る。日本のメダカ
はおおよそ10種に分類され、
水系によって微妙に違いがあ
るとか。川の護岸工事や土地

開発に並行して、メダカは各
地で激減し、今や環境省のレ
ッドデータブックに載るほど
になっている。

丸茂先生は子ども自然公園
(旭区)の許可を得て、池から
6匹のめだかを採取飼育して
いた。ところが雨不足でその
池が干上がり、メダカがいな
くなってしまった。そこで翌
年、増やしたメダカ70匹を再
び池に戻したという。横浜ほ
たるの会代表でもある丸茂先
生は、メダカやホタルが生息
できる環境を取り戻そうと、
わずかに残る自然がつぶされ
そうな時、応援してきた。

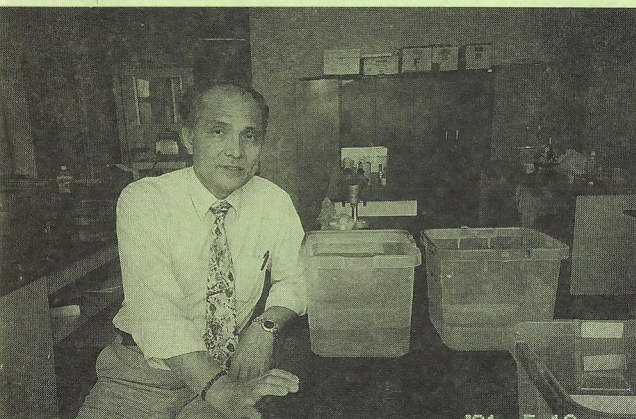
年1回、こうして生物部が
他校に水生生物を分けるの
は、活動発表の一環なのだが、
生物室で生徒たち、丸茂先生
他校の人たちのやりとりを見
ていて、これは立場を越え
た交流、情報交換の場だと
思った。

私は田んぼなどのやや汚
れた水に浮くイチヨウウキ
ゴケをもらって帰り、我が
家の水槽(大型ペットボト
ルに栓をして、横に寝かせ
上部を切り取ったもの)へ。
中には近くの池で獲つ
たテナガエビが1匹。プラ
ンクトンもいるかもしれな
い。イチヨウウキの葉の形をし
たイチヨウウキゴケが涼し
げだ。

(ササキミチコ)

*1 レッドデータブック 環境省の調査に基づき、絶滅の恐れがある野生生物の種と、それらの生息状況等を取りまとめたもの。2000年
4月までに動植物全ての分類群についてレッドリストを作成し公表。
横浜はたの会ホームページ <http://www.netpo.jp/~pirika/>

*2 ペットボトルで作った水槽のイラストを1ページに掲載

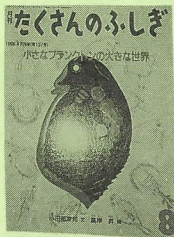


めだかの水槽と丸茂先生

●手に取るようにわかる「金魚・メダ
カの飼いかた」シリーズ・インドアネ
イチャーシリーズ 1800円
いずれも横浜市立図書館で貸し出し
ている。

●月刊たぐさんのふ
しぎ 第137号
「小さなプランクトン
の大きな世界」
小学生くらいを対象に
した絵本だが、水の中
にいる微生物を知ることが出来る。
ゾウリムシ・アメーバ・ミジンコな
ど、採取や観察の方法もわかりやす
く紹介されている。絵がおとなっぽ
くていい。顕微鏡の世界にひきずり
こまれそう。現在版元には在庫がな
いので、図書館でどうぞ。

「小さなプランクトンの
大きな世界」文
小田部家邦/文
高岸昇/絵
福音館書店 680円



環境教育
の
サ
ポ
ー
タ
ー

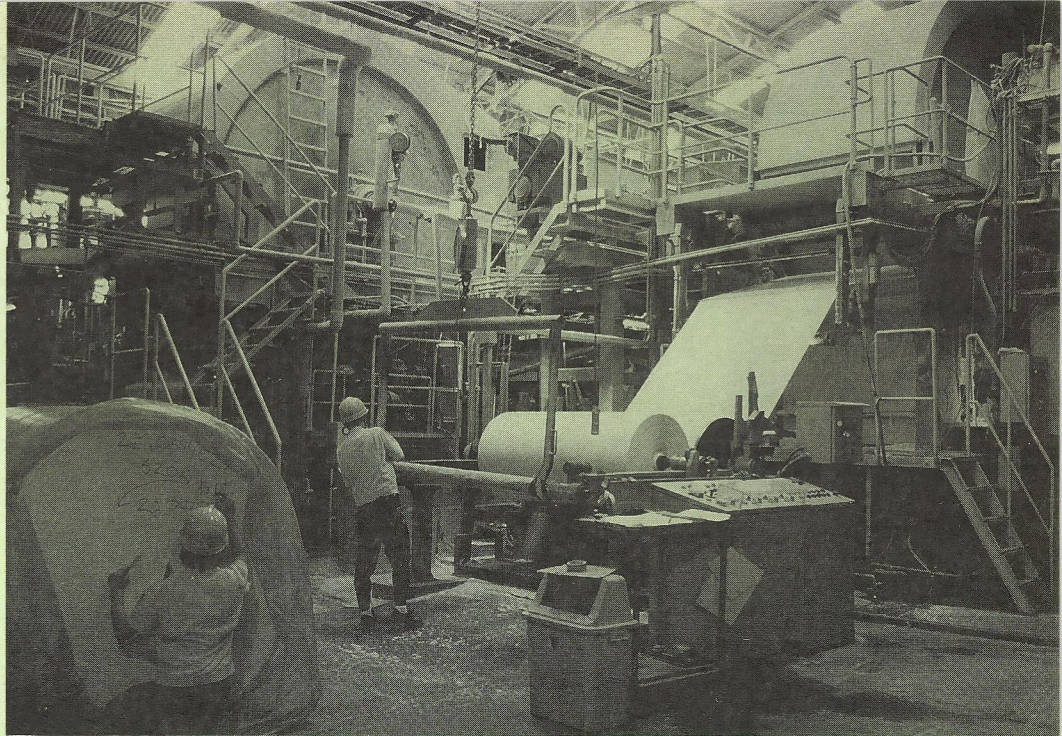
リサイクルデザインの編集人兼カメラマン
ぼん太が撮ったリサイクルの現在

ぼん太のポン



14

リサイクル・ボーイの工場

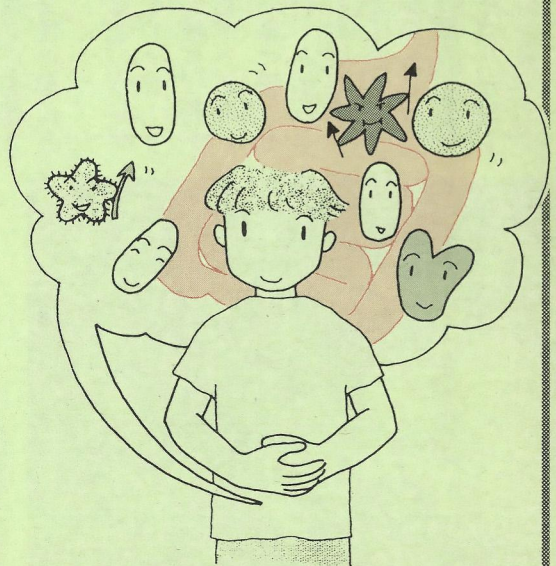


ここは静岡県富士市にある紅嶺製紙の工場です。この会社ではリサイクルデザイン
の母体横浜リサイクル事業協同組合
が販売しているトイレットペーパー『リサイ
クル・ボーイ』を製造しています。リサイク
ル・ボーイは、同組合の事業である『オフ
ス古紙共同回収』に参加協力していただい
ている事業所から発生する古紙を原料にして
作っています。

写真の大きな巻取り紙はリサイクル・ボー
イの原紙です。この原紙を再び小さく巻き
直してから幅11センチほどに分断して、リサ
イクル・ボーイは出来上がりです。こうして
作られたトイレットペーパー『リサイクル・
ボーイ』は、再び皆さんのオフィスや家庭に
帰って行きます。

たった一つのトイレットペーパーにも、そ
れに関わるいろいろな人々の協力や努力が
あって出来上がっているんだと改めて思
いました。
(ぼん太)

この数字なあんた？ 100兆個



人間は無菌状態で生まれま
す。母乳を与えられたり親と
ふれあったりしながら腸内細
菌を増やしていきますが、腸
の内部を腸内細菌が覆ってい
ると、病原菌が侵入してきて
も棲み着く場所がないため、
感染しにくくなります。『菌』
と聞くと害を与えるものよう
に感じますが、腸内細菌は人
間の腸の内部に約100種類
100兆個棲んでいて、身体
を守る役割を果たしてくれて
いるのです。

腸菌も、正常な健康状態のと
きには消化を助けたりビタミ
ンを合成したりといった役割
を果たしています。

O・157も大腸菌の一種
ですが、この菌はなぜか先進
国でのみ集団感染が報告され
ています。元々はひっそり牛
の体内に棲んでいたのです
が、先進国の清潔志向によっ
て棲みにくくなり、何とか生
き延びようとした結果、現在
のような強力な菌になったと
推測されています。過度な清
潔志向が腸内細菌を殺し、免
疫力を低下させる一因になっ
ている現れと言えるでしょ
う。

抗生物質を与えて腸内細菌
を殺したネズミとそうでない
ネズミに、食中毒の原因にな
るサルモネラ菌を投与したと
ころ、腸内細菌がないネズ
ミは抵抗力が1万分の1に落
ちていたという実験結果もあ
ります。また、嫌われ者の大
腸菌も、正常な健康状態のと
きには消化を助けたりビタミ
ンを合成したりといった役割
を果たしています。

清潔にするのはもちろん悪
いことではないのですが、同
時に有用な菌との共生も考え
ていきたいですね。

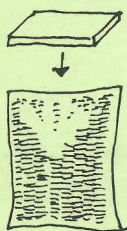


きほんのラッピング

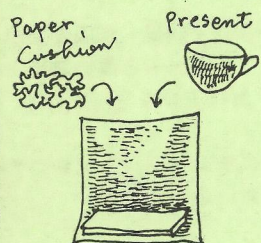
How to

マウをキレリにね。

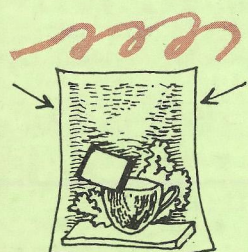
1. とうめいなラッピング袋に
底板になる板を
します。



2. 底板の上に、贈り物を入
れて、ペーパーワッショ
ンを作ります。



3. ロエを上手にじゃばら形
にととのえ、ひもでとめ
ます。

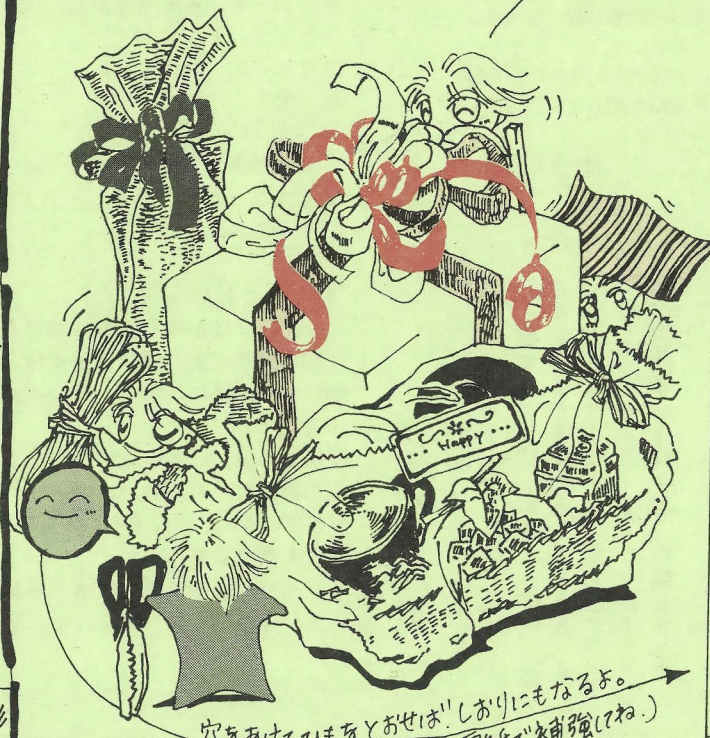


ととん利用法Vol.5 ラッピング編

誕生日、記念日、お中元にお祝い事

私たちの日常は気持ちを品物に託しおくりものを送る機会に
あふれています。お店でも近頃は簡易包装をかける所が
増えてきたが、過剰包装の傾向が廃れるのは、
もう一歩先になりそうです。

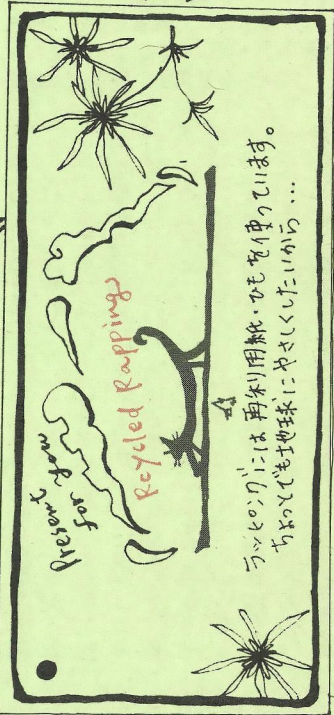
そんな過剰包装文には、エコロジカルなメッセージを
添えて、こんなラッピングをしてみました。試してみ
て下さい。



- ① ラッピング袋... 服や雑貨が入っていた透明のポリバール袋! コス箱に直行させずもう一度
使ってみましょう。使っていない布やタオルを使ってもいいですね。
- ② 底板になる板... ダンボール板を好きな厚さに切って使ってみましょう。固い葉っぱ(ゴム)キ
など)をいってみるのもいいですね。
- ③ ペーパーワッショ... カットやシユレッター、裁断機などどほそく切った紙、これを
くしゃくしゃと手の平でめると、お店で売っているペーパーワッショに早変
わり。(両面同色のものがおすすめ。)
- ④ ひも... いけだいたのプレゼントのりぼんをきちんとまとめておくで再利用しやすいです。
(フィルムケースに入れておくとりたてやすい。)他に、麻糸、わ、かわ、
藁、ひも、でかけた山でとってきたつる などなど「ひもオク」のものなら
なんでも、リボンになります。

環境イラストレーター
なかがわけいこ

せいかと作の
ラッピング作品だから
自分だけのオリジナル「タリ」を
つけてこんな気持ちを伝えて
みましょう。
「小さき心とこから
始めましょう」。



チェックポイント

- ラッピングのために新しく紙などを見購入していない
- 誰かにプレゼントする時は自分でラッピングしている
- 身近にある素材でラッピングの材料にしている
- 自分なりのラッピング方法を考えている
- ラッピング用のリサイクル品をストックしている
- リサイクル「タリ」をつけてプレゼントしている

リサイクル標準価格表

品名	買入価格*	業者の売値 日経6/28
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** -1~0円	3円
雑誌	** -4円	0~0.5円
段ボール	** -4円	2円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	

*集団回収には「買入価格」を適用 **有料

有料の場合あり *スチール缶と選別済の価格

★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。取引条件により多少変化します。

★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

●今月のひとこと 「どれくらい届くかな?応募が10枚だったとして」「子どもたちにテーマがうまく伝わるかな」。楽しみだけけど心配。そんな気持ちで始めた環境絵日記でしたが、ふたを開けてみれば、うれしい悲鳴をあげる結果となりました。多くの方に支えていただいたおかげです。今年もこの号に応募用紙をはさみました。小学生のみさん、ぜひ参加してくださいね。今年は審査にも市民に加わっていただくといった新しい試みもあって、私たちの楽しみも増えました。(さくら)

●リサイクルに関するご質問にお答えします。住所・氏名・FAX番号を書き添えて、FAX・郵便・メール(アドレスは1ページ)でどうぞ。

FAX 045・316・5122

横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3F

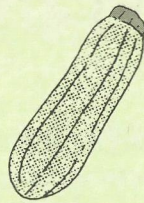
リサイクルデザイン編集室から

旬をたのしむ

エコッキング 13

なす皮とズッキーニの
フライパン焼き

田所仁美



●材料 (4~5人分)

- ① なすの皮 2本分 → 厚めにむいて5ミリ~1センチの一口サイズに切る
ズッキーニ (小) 1本分 → なすの皮と同じように切る

ごま油 大2

みそソース みそ(赤か白) 大さじ1

ハチミツ 小さじ1/2

マヨネーズ 大さじ1/2

水 大1

●作り方

- ① ごま油をフライパンに熱し②を入れ、押しつけながら焼く。
② しんなりしたらみそソースを加えてさっと和え、塩・粉山椒で味を調える。

●もっとおいしく

ズッキーニはかぼちゃの仲間です。ウリ科の野菜は寒・涼の性質を持っていて、からだのむくみを緩和したり湿疹に効果的。糖尿病の人は日頃から食べるといいようです。

夏にとれるズッキーニには、リフレッシュ効果・利尿効果があるため、むくみにもいいですよ。皮ごと食べると高い効果があります。また、ビタミンC・E、ベータカロチンを含んでいて、治癒力を高めます。

フライパン焼きで使う味噌のかわりにテンメンジャンやコチュジャンを使っても、エスニック風でおいしいですよ。

月刊 リサイクルデザイン
2001年8月号
No.83

発行日 2001年7月25日
発行人 中野聡恭
編集人 宗村隆寛

発行所
横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220-0005
横浜市西区南幸2丁目16番22号
金属ビル3階
TEL & FAX 045・316・5122

広報委員会
山岡秀明・武松昭男
杉山宜利・芦澤博志
竹澤留美・戸川孝則

イラスト いとうみき
編集・制作 よしのたかこ
(リサイクルデザイン編集室)

印刷 オリジナルプランニング



小結くん
ひすひ

小結くん販売場所/横浜市内次の区役所売店 金沢区・緑区・西区・中区・南区・都筑区 グリーンバザール(南区)・ブックショップふれあい戸塚店(戸塚区 ダイエー横)・大船店(鎌倉市小袋谷)・コミュニティストアすずきや(戸塚区)・エコロジーショップエッセンス(中区)・御菓子処おきな堂(神奈川区)・村松商店(鶴見区 生麦4-10-17)

1巻 長さ90m		価格	送料
バラ売り		1巻 250円	1~6巻 400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱	1箱 11500円 (1巻230円)	価格に 含まれます
	10箱~	1箱 9500円 (1巻190円)	

お申し込み
お問い合わせ 横浜市資源リサイクル事業協同組合
☎045・316・4050 FAX045・316・6050

